

テニス大会出場時の服装と用具のコード(JTAルールブック抜粋)

2021/11/9

横浜市民大会にて試合に参加する時にはプレーヤーはテニスウェアを着用しなければならない。
 その際、JTAルールブックに記載されたロゴ規程を可能な限り遵守すること。尚、ウェアの適否はレフェリーが
 最終判断をし、必要に応じてアンパイヤまたはレフェリーより服装または用具の交換を指示される。

シャツ セーター 上着	男子	両方の袖それぞれに39cm ² 以内の商業ロゴ又は製造業者ロゴを2つ。 商業ロゴは39cm ² 以内の1パッチに2つまで付けられる。 文字のない製造業者ロゴは77.5cm ² 以内で1つでも複数繰り返しでも袖または わきの縫い目のどちらかに付けてよい。
		袖ありおよび袖なしシャツの前身頃または襟に39cm ² 以内の製造業者ロゴまたは 商業ロゴを2つ。前身頃と襟に1つだけの場合は、後ろ身頃に26cm ² 以内の 製造業者ロゴを1つ付け加えてよい。そのロゴには文字も許される。
	女子	両方の袖それぞれに26cm ² 以内の商業ロゴと26cm ² 以内の製造業者ロゴを各1つ。 文字を入れてもよい。文字の無い製造業者ロゴは77.5cm ² 以内で1つでも複数繰り返しでも 袖またはわきの縫い目のどちらかに付けてよい。
		袖なしのシャツの前身頃には26cm ² 以内の商業ロゴを2つ。文字を入れてもよい。 袖ありおよび袖なしシャツの前後の身頃と襟に13cm ² 以内の製造業者ロゴを2つまたは 26cm ² 以内を1つ。文字を入れてもよい。
ショーツ スカート パンツ	男子	13cm ² 以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または26cm ² 以内の製造業者ロゴを 前に1つ後ろに1つ。文字を入れてもよい。コンプレッションショーツ・コンプレッションスリーブ には13cm ² 以内の製造業者ロゴを2つ、または26cm ² 以内を1つ。
	女子	13cm ² 以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または26cm ² 以内の製造業者ロゴを1つ。 レギンスおよびコンプレッションスーツにあh13cm ² 以内の製造業者ロゴを1つ。 文字を入れてもよい。
ワンピース		ウエストから上部はシャツ、下部はスカートと見なす。
ソックス	男子	製造業者ロゴの大きさと数に制限はない。
シューズ	女子	数に制限はないが、ソックスの製造業者ロゴの大きさは13cm ² 以内。文字を入れてもよい。
ラケット		フレームとストリングへの製造業者ロゴは大きさと数の制限はない。
帽子 ヘッドバンド リストバンド	男子	帽子・ヘッドバンドは26cm ² 以内の製造業者ロゴを1つ。26cm ² 以内の商業ロゴ1つは 頭部の側面につける。リストバンドは26cm ² 以内の製造業者ロゴを1つ。
	女子	リストバンドは19.5cm ² 以内の製造業者ロゴを1つ。帽子・ヘッドバンドは19.5cm ² 以内の 製造業者ロゴを前に1つ。19.5cm ² 以内の商業ロゴを頭部の側面に1つ。
バッグ タオル その他 装備品 及び道具類	男子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグに1つ39cm ² 以内の商業ロゴを2つ。 ATPラインの入ったラケットバッグの使用可。
	女子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグ1つに26cm ² 以内の商業ロゴを2つ。
マスク		26cm ² 以内の製造業者ロゴまたは商業ロゴを顔の横に1つ。